

「文芸やいづ」第37号 作品募集



応募期間 令和8年4月10日(金)～令和8年7月10日(金)

あなたの作品が一冊の本になります。

日頃の思いや考え、経験を文字に書き起こしてみませんか。

あなただけの作品をお待ちしています。

製本された作品は、焼津市内の図書館・地域交流センターでご覧いただけるほか、市内一部書店にて販売します。

小説

評論・
ノンフィクション

随筆

児童文学

詩

短歌

俳句

川柳

1. 応募資格

焼津市在住者、市内に勤務・在学している方(中学生以上)、市内文芸サークル、団体等に加入している方、焼津市出身者など、焼津市にゆかりのある方。

2. 募集部門及び規定

部門	規定	
小説	一人1篇	50枚以内
評論・ノンフィクション	一人1篇	30枚以内
随筆	一人1篇	10枚以内
児童文学	一人1篇	30枚以内
詩	一人1篇	3枚以内
短歌	一人5首まで	新・旧仮名遣い明記
俳句	一人5句まで	旧仮名遣い・有季定型
川柳	一人5句まで	

◎応募原稿に応募票を添付する
◎応募票 市ホームページから印刷した応募票、またはチラシ付属の応募票をご利用ください。
◎応募原稿
【パソコン等で作成する場合】
用紙形式 A4横・縦書き(20文字×20行)
【手書きの場合】
400字詰め原稿用紙
・短歌・俳句・川柳は市ホームページから印刷した応募用紙、またはチラシ付属の応募用紙をご利用ください。
・原稿が複数枚になる場合は頁数をつけてください。
・原稿には氏名・ペンネームは書かないでください。
◎1人で複数の部門に応募できます。
複数部門に応募する場合は部門ごとに所定の応募票(コピー可)を添付してください。

3. 審査・受賞

- 焼津市が委嘱した審査員が審査を行い、入選作品を「文芸やいづ」に掲載します。
- 入選作品のうち優秀な作品には、市長賞・ヤマトタケル賞(19歳以下の方)・奨励賞を贈呈します。
(市長賞、ヤマトタケル賞、奨励賞の方には12月頃通知します。)
受賞者には賞状と記念品のほか、「文芸やいづ」を一冊贈呈します。
- ヤマトタケル賞は19歳以下の方(平成19年4月2日以降に生まれた方)を対象に各部門で選考します。
- 同部門で10回受賞された方の作品は「特別枠作品」として賞の対象から除外します。

4. 応募先・問合せ先

焼津市生きがい・交流部 文化振興課

〒425-8502 焼津市本町 2-16-32 TEL 054-626-9412

Web応募 <https://logoform.jp/form/tWbQ/1362174>

メールアドレス bunka@city.yaizu.lg.jp



Web 応募フォーム

5.応募方法

作品原稿に応募票を添付して下記の方法で応募してください。

(1)データによる応募(Microsoft Word 形式のみ対応)

※市のセキュリティ対策上、Word 形式(.docx/.doc)以外は受信できません。

- ・Web 応募：焼津市指定フォーム(LoGo フォーム)から申請してください。
- ・Eメール：文化振興課へ送信してください。

※件名・ファイル名は共に「文芸やいづ〇〇部門」としてください。なお、ファイルにパスワードは設定しないでください。送信後、7日以内に受付完了の返信が無い場合は、担当課までご連絡ください。

(2)原稿用紙等による応募

- ・持込：文化振興課、またはお近くの市内地域交流センターへ直接お持ちください。
- ・郵送：文化振興課へ送付してください。なお、封筒表面に「文芸やいづ〇〇部門 応募原稿在中」と朱記してください。

6.応募上の注意

(1)作品の独自性

応募作品は、本人による自作かつ未発表の作品に限ります。なお、生成AI等を用いた作品の応募はできません。

(2)応募票と作品原稿の書き方

応募票は所定の応募票をご利用ください。(市ホームページから印刷、または作品募集チラシ付属の応募票) 作品原稿には「部門」と「表題」のみを記入し、氏名やペンネームは記入しないでください。

(3)作品の返却・同封物について

応募作品は返却しません。また、写真等の掲載はできませんので、送付はご遠慮ください。

(4)手書きで応募されるかたへ

誤読を避けるため、できるだけ楷書ではっきりお書きください。

(5)「ふりがな」の使い方

難読な漢字や地名・人名等の固有名詞を除き、原則として「ふりがな(ルビ)」は振らずにお書きください。

(6)数字の書き方

作品内における数字の表記は、原則として「漢数字」または「算用数字」のどちらかに統一してください(表現上の意図がある場合を除きます)。

(7)使う漢字や仮名遣い

用語は、原則として常用漢字および現代仮名遣いを用いてください(俳句・短歌の部門はこの限りではありません)。

(8)作品の取り扱いと選考について

掲載にあたっては原文を尊重しますが、明らかな誤字・脱字および意図が不明確な表記(数字・句読点・ルビ・符号・改行・一字空け等)のバラつきについては、事務局において修正・統一を行う場合があります。

また、判読が困難な作品、特定の主義主張や宣伝を目的とした作品、市民文芸誌として不適切と判断される作品は、選考対象外とする場合があります。なお、審査内容および選考過程に関する問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

(9)著作権の帰属と利用

応募作品の著作権は作者に帰属します。ただし、焼津市は本誌への掲載、市公式ウェブサイトでの公開、および広報・報道を目的として、作品名・作者名(本名)を無償で使用できるものとします。

記入例.

<応募票>

※所定の応募票がお手元ない場合は以下の内容を明記

※市外の方は焼津市とのゆかり	※短歌	※表題	※部門	※生年	※年齢	※職業	※電話番号	※住所	※ペンネーム	※氏名
	は			日	月	年	番	号	ム	ナ
	仮名遣い			ヤ	マ	タ			ム	ナ
	新			ケ						
	旧			ル						
	か			賞						
	記			対						
	入			象						
				者						
				の						
				み						
				の						
				み						

<応募原稿>

※応募原稿にも部門、表題を記入

										表題	部門
										以下	
										本文	

原稿は誤字がないか確認し、
清書の上、ご提出ください。

